

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署 第3中隊	担当課長名	東浦 康孝
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	消防車両管理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	1	
財務会計上の事業名	消防車両管理事業	財務会計上の短縮番号	5455		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	消防自動車、高規格救急車等				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	消防自動車、高規格救急車等の維持管理				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	火災等災害に対する迅速な対応				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防組織法 第6条				

2 事業コスト・指標値の推移

事業区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	10,848		13,584		11,029		12,500		81.2%
人件費(人・千円)	9.00	72,000	10.25	78,900	11.00	76,350	9.00	68,100	107.3%	
事業内訳	正職員	9.00	72,000	10.00	78,000	8.75	68,250	8.50	66,300	87.5%
	再任用短時間勤務職員		0	0.25	900	2.25	8,100	0.50	1,800	900.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	82,848		92,484		87,379		80,600		94.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	74				30				-
	一般財源	82,774		92,484		87,349		80,600		94.4%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防車両の維持管理	台	25	25	25	25	25
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	消防活動の強化のため				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	消防組織法第6条により市が行う事業のため				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
災害即応体制継続のため、車両の維持管理は必要不可欠であるが、車両の使用頻度に比例して費用が増加している現状を考えると、より細かな日常管理の徹底による費用の抑制が必要である。	災害即応体制継続のため、車両の維持管理は必要不可欠であるが、費用が増加している現状を考えると、日常管理の徹底による費用の抑制が必要である。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署第1中隊	担当課長名	宮本純二
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	通信機器管理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	2	
財務会計上の事業名	通信機器管理事業	財務会計上の短縮番号	5460		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	消防隊員
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	無線従事者の養成及び通信機器の整備を行う
事業の目的 【どのような結果を得るか】	災害発生時に迅速、的確かつ効果的な防災活動を行うため、災害情報収集体制の整備に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防組織法第6条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	30,056		29,809		26,576		15,912		89.2%
人件費(人・千円)	10.25	82,000	9.30	72,540	9.95	77,610	9.00	70,200	107.0%	
内訳	正職員	10.25	82,000	9.30	72,540	9.95	77,610	9.00	70,200	107.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	112,056		102,349		104,186		86,112		101.8%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	112,056	102,349			104,186		86,112	101.8%	
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	119番受信回数	回	7,212	7,596	7,583	7,600	-
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	豊中市・池田市指令業務共同運用開始に向け整備検討するため

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
豊中市・池田市指令業務共同運用の平成27年4月運用開始に向け、通信機器及びシステムの更新に伴う協議、検討を進め、消防救急無線のデジタル化と共に、災害発生時の迅速、的確な情報収集に万全を期す。	通信機器の維持管理に努め、迅速的確な情報収集に万全を期すが、今後、豊中市・池田市指令業務の共同運用を、平成27年4月運用開始に向けて検討を進める。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署第1中隊	担当課長名	宮本純二
事務事業名 (※)第1期実施計画の事業名	消防水利管理事業	(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	3	
財務会計上の事業名	水利管理事業	財務会計上の短縮番号	5465		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	消火栓
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	火災、地震等の活動を迅速に対応できるように維持管理を行う
事業の目的 【どのような結果を得るか】	消防水利の増強に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防法第20条第2項

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24		
	事業費(千円)	2,894		2,900		2,896		2,892		99.9%	
人件費(人・千円)	9.00	72,000	10.25	78,900	11.00	76,350	9.30	70,440	107.3%		
事業コスト等	内訳	正職員	9.00	72,000	10.00	78,000	8.75	68,250	8.80	68,640	87.5%
		再任用短時間勤務職員	0	0	0.25	900	2.25	8,100	0.50	1,800	900.0%
		任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
		非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	0	-
		アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A		74,894		81,800		79,246		73,332		96.9%	
財源	国・府支出金									-	
	受益者負担 B									-	
	その他財源									-	
	一般財源	74,894		81,800		79,246		73,332		96.9%	
受益者負担率 B÷A										-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消火栓維持管理	基	1,450	1,446	1,446	1,450	-
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	消防活動強化のため

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防法第20条の規定により市が管理する事業のため

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
消防活動の根幹となる消火栓の維持管理及び150ミリ以上の充足率を高めると共に、他の消防水利の確保に努める。	消防活動の根幹となる消火栓の維持管理及び150ミリ以上の充足率を高めると共に、他の消防水利の確保に努める。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署第1中隊	担当課長名	宮本純二
事務事業名	(※) 第1期実施計画の事業名	救助活動事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	5
	財務会計上の事業名	救助活動事業	財務会計上の短縮番号	5480	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象【誰(何)を】	消防隊員
事業の手段【どうする(させる)ことで】	救助活動の基本となる隊員の保護用装備を充実する
事業の目的【どのような結果を得るか】	救助業務の多様化や、社会情勢の変化に対応した救助体制の充実に努める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防法第36条の2

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	721		614		782		1,171		127.4%
人件費(人・千円)	13.25	106,000	13.25	103,350	12.75	99,450	12.75	99,450	96.2%	
内訳	正職員	13.25	106,000	13.25	103,350	12.75	99,450	12.75	99,450	96.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	106,721		103,964		100,232		100,621		96.4%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	106,721	103,964	100,232	100,621	96.4%				
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出動回数	回	96	100	112	115	-
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	救助活動の強化のため

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防法第36条の2の規定により市が行う事業のため

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
安全管理上、複雑多様化する救助事案に対する隊員の保護用装備の充実、救助技術の習得に努める。また、市福祉部等との連携による、一人暮らし高齢者等への安否確認の実施。	安全管理上、複雑多様化する救助事案に対する隊員の保護用装備の充実、救助技術の習得に努める。また、市福祉部等との連携による、一人暮らし高齢者等への安否確認の実施。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署 第3中隊	担当課長名	東浦 康孝
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	消防団車両管理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	6	
財務会計上の事業名	消防団車両管理事業	財務会計上の短縮番号	5565		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
事業の対象 【誰(何)を】	消防団消防自動車				
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	消防団消防自動車の維持管理				
事業の目的 【どのような結果を得るか】	火災等災害に対する迅速な対応				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)				
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施				
※見直し内容を記入					
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防組織法 第6条				

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	1,067		1,049		924		1,830		88.1%
人件費(人・千円)	5.25	42,000	6.25	47,700	7.50	49,050	5.75	42,750	120.0%	
事業 内 訳	正職員	5.25	42,000	6.00	46,800	5.25	40,950	5.25	40,950	87.5%
	再任用短時間勤務職員		0	0.25	900	2.25	8,100	0.50	1,800	900.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	43,067		48,749		49,974		44,580		102.5%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	43,067	48,749	49,974	44,580	102.5%				
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防団車両の維持管理	台	8	8	8	8	8
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止				
選択の理由	消防活動強化のため				

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能				
選択の理由	消防組織法第6条により市が行う事業のため				

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
車両の維持管理費の増加が見込まれたため、より細かな日常管理の徹底により費用の抑制につなげる。	車両の維持管理費の増加が見込まれる。日常管理の徹底により費用の抑制につなげる。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署	担当課長名	赤池利光
事務事業名 (※)第1期実施計画の事業名	消防救急デジタル無線整備事業	(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3021	11	
財務会計上の事業名	消防救急デジタル無線整備事業	財務会計上の短縮番号	5625		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	消防救急デジタル無線
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	現在の消防救急アナログ無線を平成28年5月末までにデジタル化に整備し運用する
事業の目的 【どのような結果を得るか】	消防救急無線のデジタル化
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限 (平成23年度~平成27年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	電波法第26条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24			
	事業費(千円)	1,336	0	0	260,000	-				
人件費(人・千円)	1.00	8,000	0.95	7,410	0.80	6,240	1.85	14,430	84.2%	
事業コスト等 内訳	正職員	1.00	8,000	0.95	7,410	0.80	6,240	1.85	14,430	84.2%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A	9,336	7,410	6,240	274,430	84.2%					
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	9,336	7,410	6,240	274,430	84.2%				
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (予定)	目標値 (H26)
				(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	指令業務共同運用検討委員会	回	
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	指令業務共同運用作業部会	回	6	4	26	40	-
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	豊中市との指令業務共同運用に伴うシステムの整備と合わせ、消防救急デジタル無線の整備を進めている。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
指令業務共同運用のため、各市の消防救急デジタル無線の整備調整を図りながら、平成27年4月の運用開始にむけた円滑な導入支援対策等を実施する。	指令業務共同運用のため、豊中市との整備調整を図りながら、平成27年4月の運用開始にむけた円滑な導入支援対策等を実施する。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防本部予防課	担当課長名	杉本 二三男
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	予防活動事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3022	1	
財務会計上の事業名	予防活動事業	財務会計上の短縮番号	5485		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	防火対象物及び危険物施設並びに保安3法施設の立入検査、高齢者宅等の住宅防火診断及び住宅用火災警報器の設置促進を実施する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民生活の安全性の向上が図られる。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	消防法第1条、第4条、第8条、第16条の5、火薬類取締法第45条の37、高圧ガス保安法第62条、液化石油ガスの保安に関する法律第83条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	353		250		168		200		67.2%
事業 内 訳 等	人件費(人・千円)	7.00人	54,600	7.00人	54,600	4.00	31,200	7.00	46,200	57.1%
	正職員	7.00人	54,600	7.00人	54,600	4.00	31,200	5.00	39,000	57.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	2.00	7,200	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	54,953		54,850		31,368		46,400		57.2%	
財 源	国・府支出金	199		250		168		200		67.2%
	受益者負担 B									-
	その他財源	30								-
	一般財源	54,724		54,600		31,200		46,200		57.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	査察(防火対象物)	回	476	452	309		600
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	査察(危険物、保安3法)	回	200	167	139		250
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	防火管理者講習会	回	1	1	1		1
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	住宅防火診断(訪問診断)	回	17	12	10		40

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	防火対象物及び危険物施設並びに保安3法関係事業所に対する査察を継続して実施する。

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防法等の法律に基づく立入検査等については民間委託すべき性質のものではないと考える。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
防火対象物及び危険物施設並びに保安3法施設の査察にあつては、市民の生命、身体及び財産を守るため、継続して実施すること。 防火管理者講習会にあつては、市内防火対象物の防火安全のため、防火管理者の育成を継続して行うこと。 市内の高齢者の命を守るため、福祉部と連携をとり、住宅防火診断を継続するとともに、住宅用火災警報器の設置促進に努めること。	防火対象物及び危険物施設並びに保安3法施設の査察にあつては、市民の生命、身体及び財産を守るため、継続して実施すること。 防火管理者講習会にあつては、市内防火対象物の防火安全のため、防火管理者の育成を継続して行うこと。 市内の高齢者の命を守るため、福祉部と連携をとり、住宅防火診断を継続すること。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防署 第2中隊	担当課長名	赤池 利光
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	救急活動事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3023	1	
財務会計上の事業名	救急活動事業	財務会計上の短縮番号	5475		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	市民
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	市民に対する応急手当の習得普及に努める、救急活動の実施、救急救命士の養成、メディカルコントロール体制の整備
事業の目的 【どのような結果を得るか】	救急業務の進展に即した教育訓練の推進、救命率の向上を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防法第35条の5

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	8,047		8,125		12,205		11,546		150.2%
人件費(人・千円)	19.25	154,000	19.25	150,150	18.75	146,250	18.75	146,250	97.4%	
内訳	正職員	19.25	154,000	19.25	150,150	18.75	146,250	18.75	146,250	97.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	162,047		158,275		158,455		157,796		100.1%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	1,778		1,725		1,734		1,733		100.5%
	一般財源	160,269		156,550		156,721		156,063		100.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出場回数	回	5,107	5,165	5,310	5,459	5,310
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救命講習	回	54	74	95	100	103
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救命入門コース	回		10	17	19	21
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	応急手当普及員の積極的講習実施により、救命講習受講者が増加している。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	救命講習は応急手当普及員でも実施可能。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
毎年増え続けている救急出場件数に対して、救急車の適正利用を呼び掛け、増加の歯止めをかける事が急務。また出場件数の増加が今後も考えられる中で、救急資器材の確保整備にあたることは極めて重要。救命講習の普及啓発には、応急手当普及員の更なる育成、救命入門コースの継続など一般市民の病院前救護体制を充実させ、救命率の向上を図る。	高齢化に伴い、救急出場件数及び救急救命処置件数は毎年増加し、これからも増加が考えられる中で救急資器材の確保整備にあたり、救急隊員の労務管理及び応急手当普及員育成により、救命講習の普及拡大によりバイスタンダーの充実を図る。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防本部総務課	担当課長名	大西文夫
事務事業名 (※)第1期実施計画の事業名	消防団運営事業	(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号/枝番号	3024	1	
財務会計上の事業名	消防団運営事業	財務会計上の短縮番号	5570		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象【誰(何)を】	消防団員
事業の手段【どうする(させる)ことで】	消防団員の教育訓練実施、及び消防団員(実員)の確保
事業の目的【どのような結果を得るか】	災害時に初動対応ができるよう地域防災の向上をさせる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)・第24条(非常勤消防団員に対する公務災害補償)・第25条(非常勤消防団員に対する退職報償金)

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度(決算)		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(予算)		H25/H24		
	事業費(千円)	19,444		14,091		9,214		11,554		65.4%	
人件費(人・千円)	1.20	9,600	1.95	15,210	1.65	12,870	1.65	12,870	84.6%		
事業コスト等	内訳	正職員	1.20	9,600	1.95	15,210	1.65	12,870	1.65	12,870	84.6%
		再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
		任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
		非常勤職員		0		0		0		0	-
		アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		29,044		29,301		22,084		24,424		75.4%	
財源	国・府支出金									-	
	受益者負担 B									-	
	その他財源	7,779		6,946		2,326		2,887		33.5%	
	一般財源	21,265		22,355		19,758		21,537		88.4%	
受益者負担率 B÷A										-	

指標値	区分	内容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防団員数(実員)	人	179	175	176	172	180
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育訓練	回	236	289	261	240	240
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	災害時に初動対応ができています。

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
地域防災力の主体となる消防団員(実員)の確保については、25年度にほぼ回復したが、26年度当初に入り減少傾向になっているため、その対策を講じなければならない。また、昨年と同様に、各種教育訓練を通じ消防団員の質の向上を図っていく。	地域防災力の主体となる消防団員(実員)に多数の欠員が生じているため、早急な消防団員の確保に努めなければならない。また、昨年と同様に、各種教育訓練を通じ消防団員の質の向上を図っていく。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防本部総務課	担当課長名	大西文夫
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	消防団施設管理事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3024	2	
財務会計上の事業名	消防団施設管理事業	財務会計上の短縮番号	5560		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	消防団施設(7分団)
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	消防団施設の維持管理
事業の目的 【どのような結果を得るか】	災害拠点の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	消防組織法第6条(市長村の消防に対する責任)

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	522		637		663		657		104.1%
人件費(人・千円)	1.05	8,400	1.50	11,700	1.25	9,750	1.25	9,750	83.3%	
事業 内 訳	正職員	1.05	8,400	1.50	11,700	1.25	9,750	1.25	9,750	83.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	8,922		12,337		10,413		10,407		84.4%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	8,922	12,337		10,413		10,407		84.4%	
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防団施設の維持管理	ヶ所	7	7	7	7	7
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	災害拠点としての維持管理ができています。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	消防組織法第6条(市長村の消防に対する責任)

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
災害拠点としての消防団施設の維持管理を行う。なお、今後も施設修繕が、継続的に発生する見込みである。	昨年度と同様に、災害拠点としての消防団施設の維持管理を行う。なお、今後も施設修繕が、継続的に発生する見込みである。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防本部総務課	担当課長名	大西文夫
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	出初式開催事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3024	3	
財務会計上の事業名	出初式開催事業	財務会計上の短縮番号	5490		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	消防職員、消防団員、及び自衛消防隊
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	消防出初式の開催
事業の目的 【どのような結果を得るか】	地域防災力を向上させる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	109		109		117		118		107.3%
人件費(人・千円)	0.90	7,200	1.35	10,530	1.05	8,190	1.05	8,190	77.8%	
事業 内 訳	正職員	0.90	7,200	1.35	10,530	1.05	8,190	1.05	8,190	77.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	7,309		10,639		8,307		8,308		78.1%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	7,309		10,639		8,307		8,308		78.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防出初式の開催	回	1	1	1	1	1
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防職員の士気高揚	人	101	103	97	99	99
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防団員の士気高揚	人	179	175	176	172	180
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	地域防災力(消防職員、団員の士気向上)が向上している。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	専門職種であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
消防出初式の開催を通じて、市民に防火防災をアピールするとともに、消防職員、団員の士気を向上させ、成果として地域防災力を向上させる。	昨年度と同様に、消防出初式を開催することにより、地域防災力を向上させ、市民に防火防災をアピールする。

事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	消防・救急救助体制の強化	担当部署名	消防本部総務課	担当課長名	大西文夫
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	消防協会補助事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3024	4	
財務会計上の事業名	消防協会補助事業	財務会計上の短縮番号	5495		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の対象 【誰(何)を】	池田市消防協会
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	池田市消防協会に対して補助を行う
事業の目的 【どのような結果を得るか】	火災予防思想の普及を図り、地域防災力を高める
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度~平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成22年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	補助金の見直し:平成21年度219千円から平成22年度100千円に119千円減額
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	池田市消防協会補助金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

区分	23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (決算)		26年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	100	100	100	100	100	100	100		100.0%
人件費(人・千円)	0.75	6,000	1.20	9,360	1.05	8,190	1.05	8,190	87.5%	
事業 コスト 等	内訳									
	正職員	0.75	6,000	1.20	9,360	1.05	8,190	1.05	8,190	87.5%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-	
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	-	
アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	0	-	
支出合計 A	6,100	9,460	8,290	8,290	8,290	8,290	8,290	87.6%		
財源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	6,100	9,460	8,290	8,290	8,290	8,290	8,290	87.6%	
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	防火作品(図画・習字)展示・表彰	回	1	1	1	1	1
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防だより、防火カレンダー作成・配布	回	1	1	1	1	1
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	歳末街頭防火宣伝	回	1	0	1	1	1
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	体験フェア『消防署にあつまれ〜』	回		1	1	1	1

3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	若年層を含めた、火災予防思想の普及を図り、地域防災力が高まっている。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	事業主体が、池田市消防協会であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
池田市消防協会と連携し、幅広い年齢層に火災予防思想の普及を図り、地域防災力を高める。	昨年度と同様に、池田市消防協会と連携し、火災予防思想の普及を図り、地域防災力を高める。